

『第2回まつだ子どもカフェ』
実施概要報告

令和4年10月

1. 第2回まつだ子どもカフェの概要

(1)目的

松田町に在住または在学している子どもたちから、子どもたち目線のまちづくりについて意見を伺い、今後のまちづくりに反映させることを目的とする。

(2)開催方法

松田町生涯学習センターに来て参加する対面方式とPCで参加するオンライン(Zoom)方式を組み合わせたハイブリット方式で開催することとする。

(3)開催日時

令和4年10月10日(月・祝) 第1部 13:00~14:30(小学生・中学生向け)

第2部 15:30~17:00(高校生・大学生等向け)

(4)参加者数

第1部(小学生・中学生向け):21名

松田小学校 1年生 1名、2年生 1名、3年生 1名、4年生 3名、5年生 5名、6年生 10名

※全員、対面での参加

第2部(高校生・大学生等向け):23名

立花学園高等学校 2年生 22名、3年生1名

※対面での参加が18名、オンラインでの参加が5名

2. 第1部(小学生・中学生向け)

(1)発表内容

※発表者の発言内容のニュアンスが損なわれないよう口語のまま掲載しています。

【Aグループ】 みんなが楽しめる公園・遊び場を考えよう

- ・一つ目は「公園」です。公園に何をつけるか、何を足したら良いかということで、時計、たくさんのブランコ、バスケットゴールやコートをつける。ボール遊びができる公園を作る。茶屋などの公園があまり無い地域に公園を作る。小さい公園が多いので、大きい公園を作るということです。
- ・もう一つは「USJを作る」です。土地が無いのにどう作るかということで、山を削って土地を作り、削った木で旅館やホテルなどの建物を作り、USJ+水族館や映画館を作ることを考えました。

⇒自分でできること・したいこと

- ・それに向かって何をするかということで、SNSやYouTubeなどで公園などを紹介する。
- ・「マナーを守る」という意見が出て、そのためにどう呼びかけるのかを考えて、「ポスターを作る」という意見が出ました。ここに書いてあるのが「マナーを守ろう」というポスターです。

⇒みんなのできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなのできること・したいことは、学校のみんでSNSなどを使って紹介することです。
- ・物を大切に作るポスターを作り、みんなで物を大切にすることです。
- ・みんなで遊具にペンキを塗って新しい感じにすることです。
- ・募金するというので、そのためのポスターがこれです。

■ 第1部 Aグループのワークシート

■ 第1部 Aグループのワークシート

みんなが楽しめる公園・遊び場を考えよう

公園

- 時計をつける
- 茶屋に公園
- 大きな公園
- ブランコ
- バスケットゴールとコート
- ボール遊びができる

USJ

- 山を削って土地を作る
- 削った木で旅館やホテルを作る
- USJ+水族館+映画館

自分でできること・したいこと

- YouTubeでいろいろ紹介する(SNS)
- マナーを守る

みんなのできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- 学校のみんなにSNSやYouTubeで発信
- ものを大切に作る→(ポスターを作る)
- みんなが遊具にペンキを塗る
- 募金
- 募金ポスターを作る

マナーを守ろう

募金

【Bグループ】 安全な道路、安全な乗り物を考えよう

- ・「安全な道路」では、自転車に乗っているときに凸凹の道があるので、綺麗にしてほしいです。
- ・「安全な乗り物」では、自転車が一番安全かなということで、歩道がちょっと狭いところがあるので、広くして、自転車と、人の通る別々の道がほしいと思いました。
- ・道路でスケボーをしたり、自転車の危ない乗り方をしたり、車を片手で運転したりしている人がいて、事故の元になるからやめてほしいです。
- ・移動では、リニアモーターカーみたいに、磁石の反発などで動く乗り物がほしいと考えました。

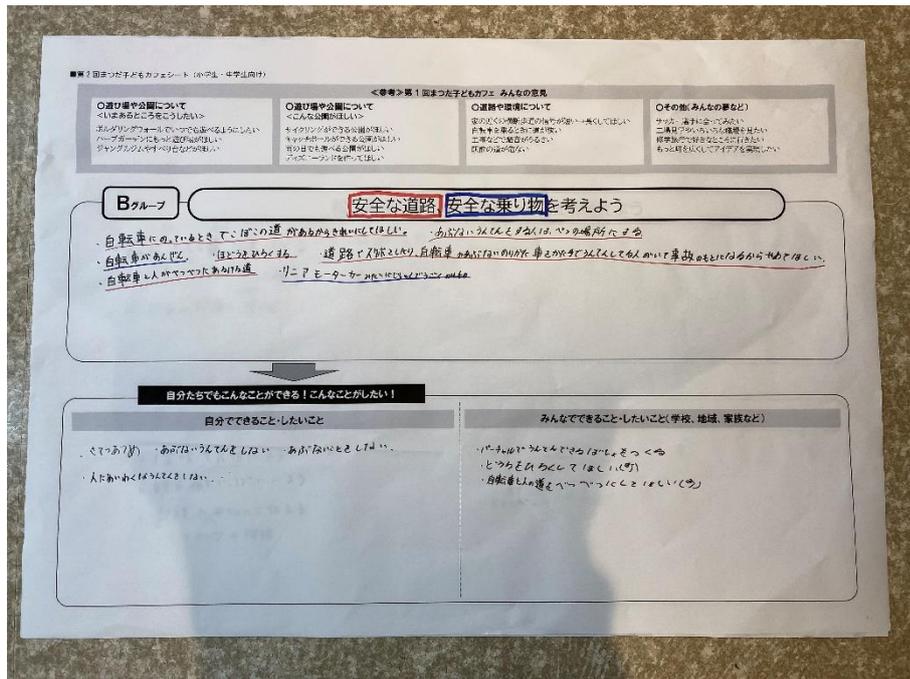
⇒自分でできること・したいこと

- ・自分たちでできることは、リニアモーターカーの磁石は鉄でできているので、磁石で砂鉄を集めることです。
- ・大人になってから、人に迷惑になるような運転や、危ないことなどをしないようにすることです。

⇒みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・プログラミングなどで、バーチャルコンソール(過去のゲームソフトなどを現在のゲーム機にダウンロードして操作できるサービス)でも運転できるようにすることです。
- ・町には、道路を広くしたり、自転車と人の道を別々にしたりしてほしいです。

■ 第1部 Bグループのワークシート



【Cグループ】 松田町を日本一有名にする方法を考えよう

- ・最初に出た意見は、森にアスレチックを作るといことです。ターザンロープや吊り橋などをつくりたいです。それから、その森と同じもので、レストランを作るとい意見がありました。
- ・二つ目は、中学校の部活を増やすことです。
- ・三つ目は、松田の名物を作ることです。
- ・それから、映画館と、百貨を作ることです。

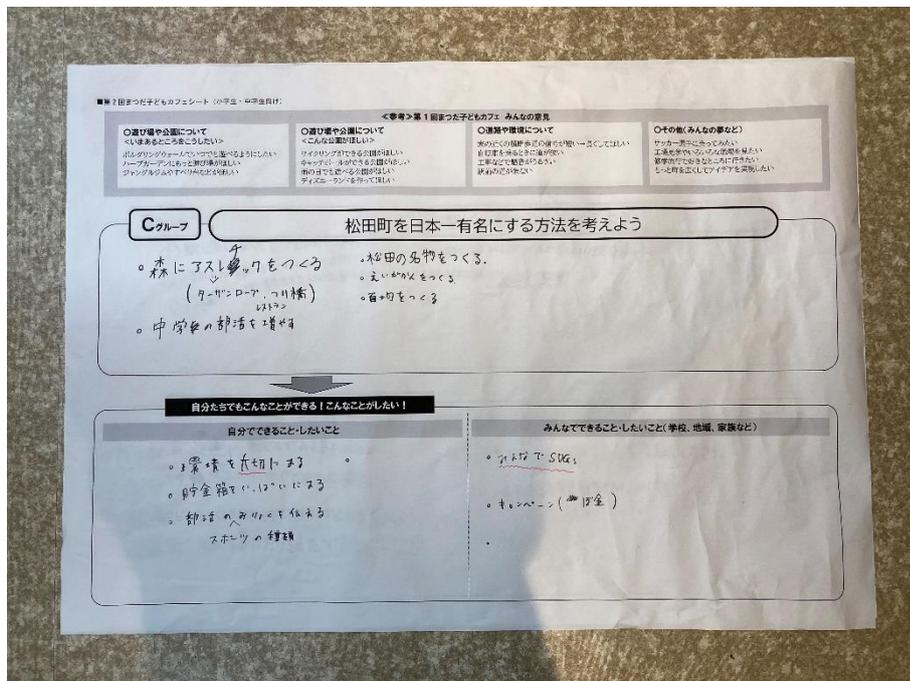
⇒自分でできること・したいこと

- ・自分でできること・したいことは、環境を大切にすることと、貯金箱をいっぱいにして、お金を貯めることと、部活のスポーツの種類を伝えることです。

⇒みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなでできることは、みんなで SDGs をやることと、キャンペーンの募金をすることです。

■ 第1部 Cグループのワークシート



【Dグループ】 私ならこんな駅ビルを作る！を考えよう

- ・一つ目は、駅ビルではなくて、ポケモンセンターがほしいです。
- ・二つ目は、ビルに面白い絵を描くなど、綺麗でみんなが注目するような、ぴかぴかな駅ビルを作ることです。
- ・三つ目は、スクラッチやパチンコなどのような、お金がいっぱい貯まりそうなお店を、駅ビルの中に入れることです。

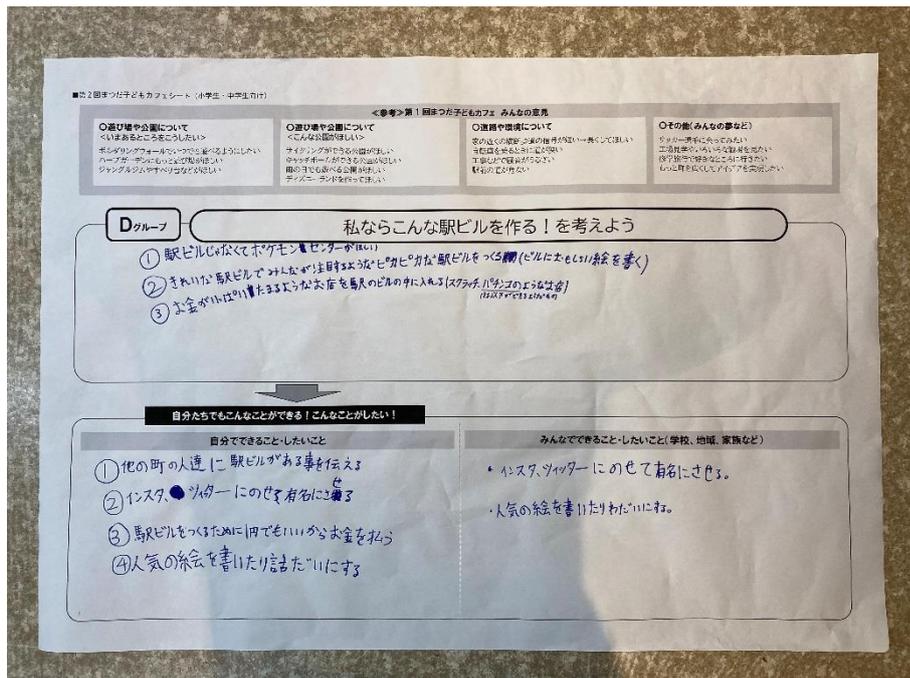
⇒自分でできること・したいこと

- ・自分ができることの一つ目は、他の町の人たちに駅ビルがあることを伝えることです。
- ・二つ目は、インスタやツイッターに載せて有名にすることです。
- ・三つ目は、駅ビルをつくるために、1円でも良いからお金を払うことです。
- ・四つ目は、人気の絵を描いたり、話題にしたりすることです。

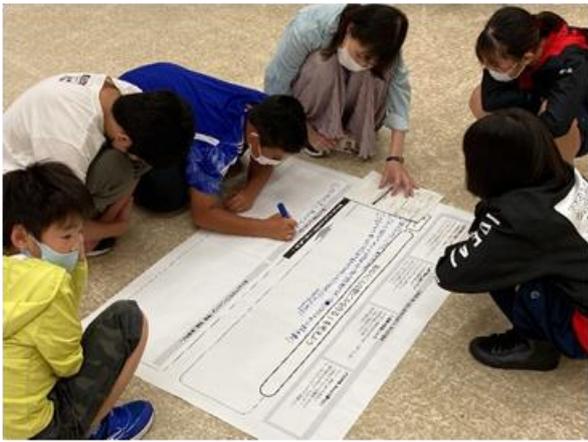
⇒みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなでできることの一つ目は、インスタやツイッターに載せて有名にすることです。
- ・二つ目は、人気の絵を描いたり、話題にしたりすることです。

■ 第1部 Dグループのワークシート



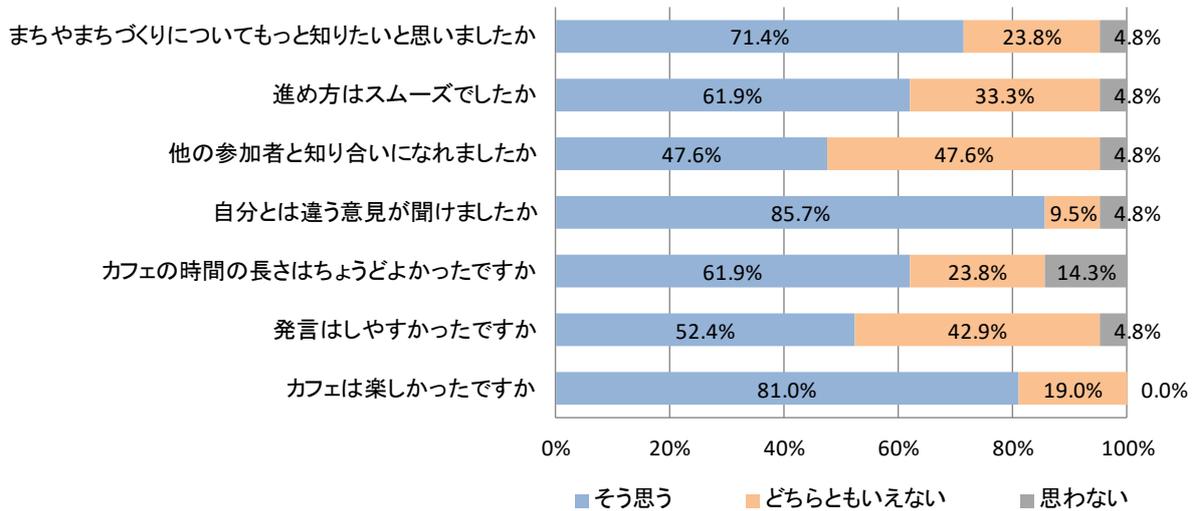
■子どもカフェ(第1部)の様子



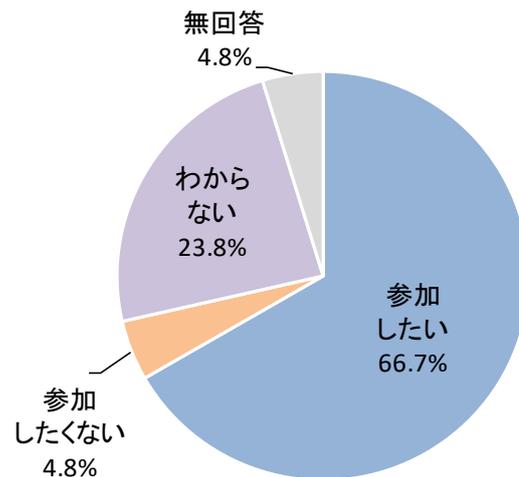
(2)参加者アンケート結果

参加者の感想としては、カフェを楽しみながら、人の話を聞き、まちへの関心・興味が深まったことがうかがえる。次回の参加意向も高い。

■参加して感じたこと



■次回の参加意向



■未来の松田町にキャッチフレーズをつけるとすればどんなまち

- ・いろいろな人が住みやすいまち
- ・みんながすみやすいまち
- ・みんなの住みやすいまち
- ・みんなが楽しく住むことができるまち
- ・みんなが楽しめるまち
- ・みんな集まる松田まち
- ・キラキラ光る松田まち
- ・きらきらまち
- ・きれいなまち
- ・クリーン松田まち
- ・しぜんのまち
- ・しぜんゆたかな松田まち
- ・日本一有名なまち
- ・日本一なまち
- ・友達作れる松田町
- ・消滅可能都市松田まち

■感想やもっと話したかったこと

- ・すごく楽しかったです。町長さんに意見を言えてよかった。
- ・町長さんと話したりすることができて、貴重な体験ができてよかった。
- ・1回目と違う意見が聞けてよかったです。
- ・たくさんの意見があり、よく聞けた。
- ・いろいろな意見があっっておもしろかった。
- ・いろいろな意見が聞けたし、いろいろな意見が言えてよかった。
- ・もっと自分の意見を言いたい。
- ・いろいろな目標で考えたい。
- ・いろいろ思いついた。
- ・ゲームとかあって楽しかったです。
- ・ねこのことを言えた、伝えられたのでよかったです。少しでもなくなれば良いと思います。
- ・公園について、お店について、スーパー、百貨
- ・もし3年後くらいに1年5組とかになって、使える教室がなくなったらどうするのか？
- ・バスケットゴールを作ってもらいたい。中学校にバスケット部を作ってほしい！！

(3)町長に言いたいこと・聞きたいこと ※番号は発言の順

【新松田駅前の整備に関すること】

- 5)新松田駅前の道を広くしてほしい。
- 15)駅弁がほしい。
- 11)新松田駅の駅前整備でどのくらいの確率で人が増えると思うか。
- 20)松田の人口を増やすための費用と効果は？新松田駅の開発費用は取り返せるか？
- 21)駅前開発で人が増えなかった場合はどうするのか？

【道路やまちづくりに関すること】

- 1)空き家を壊して、更地にする。
- 6)本屋がほしい。
- 31)街灯をもっと増やしてほしい。

【イベントや行事に関すること】

- 13)コロナで中止になった大名行列などの祭りをやりたい。今年の花火はきれいだった。

【運動やスポーツに関すること】

- 2)中学校にバスケ部をつくってほしい。
- 8)中学校にバスケ部がつかれないなら、町でバスケができる環境がほしい。
- 9)中学校にバスケ部がつかれないなら、ゆいスポにアンダー15の女子チームを作ってほしい。
- 18)新しい小学校の校庭にバスケットゴールを付けてほしい。
- 4)運動会で赤と白で対決したい。
- 19)運動会、組み体操、応援団をやりたい。

【学校や通学路に関すること】

- 10)学校給食のメニューの種類を増やしてほしい。(クリームパン、グラタン、季節のデザート)
- 14)学校のモップの数を増やしてほしい。
- 22)通学路を見守る人を増やしてほしい。
- 23)通学路にせまい所があるので、広い道にしてほしい。
- 33)学校の帰る時間をもう少し早くしてほしい。
- 37)登校、下校ルートを月1回自由にしてほしい。

【自然や環境に関すること】

- 3)ねこにエサをやっている人はやめてほしい。
- 16)もっと自然を増やしてほしい。
- 34)山は削らないでほしい。
- 35)川音川みたいに川の幅を広くする工事はやってほしくない。
- 36)川で魚がとれるようにしたい。

【遊び場や公園に関すること】

- 7)宮下公園をきれいにしてほしい。(カラスが多くてフンできない)
- 12)宮下公園のトイレがきたない。公園全体をきれいにしてほしい。
- 27)ボルダリング料金をこども500円ではなく200円くらいにほしい。
- 28)こどもだけで行ける遊び場がほしい。
- 29)ピョンピョン橋の渡り方の親同伴ルールをなくしてほしい。

30)大きな公園をつくってほしい。

32)帰る時間はチャイムだけなので、公園に時計がほしい。

【松田山に関すること】

24)松田駅から松田山までの直通の道があったらいい。

25)ハーブガーデンの駐車場代をタダにしてほしい。

26)松田山までの電車がほしい。

【その他】

17)お金がほしい。(給付)

3. 第2部(高校生・大学生等向け)

(1)発表内容

※発表者の発言内容のニュアンスが損なわれないよう口語のまま掲載しています。

【Aグループ】 まちの自慢や新たな魅力を考えよう

- ・まず、松田町に道の駅を作ること、新たなイベントの提案と、お祭りでの特産品の宣伝をするということを考えました。
- ・松田町の道の駅は、松田町の木を使って、木造建築でつくるのも良いと思いました。また、括弧にある通り、松田町で出たごみをリサイクルして商品を作り、販売するのも良いと思いました。
- ・道の駅の下のところ「授業の一環として行う」とありますが、これは私の地元の話です。道の駅ができる前、中学2年生の時に美術の授業でクッキーのデザインをして、そこから選ばれた2つほどを道の駅のクッキーとして販売するというのをしました。そんな企画も良いと思いました。
- ・新たなイベントの提案としては、JRや小田急、箱根登山バスなどが主催するツアーなどの開催も悪くないと思いました。
- ・特産品の宣伝としては、寄地域でサクラマスを養殖していると聞いたので、それを使った料理をお祭りなどで売ると良いなと思いました。

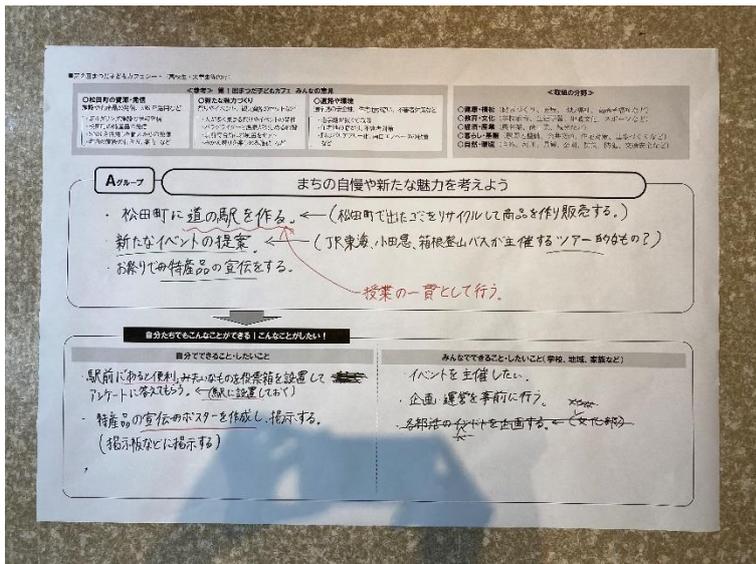
⇒自分でできること・したいこと

- ・まちの自慢や新たな魅力を考えるためにできることとして、投票箱を設置して、「駅前にあると便利なもの」についてのアンケートに答えてもらうと良いと思いました。
- ・特産品の宣伝ポスターを作成し、掲示板などに掲示するのも良いと思いました。

⇒みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなでできること・したいことは、イベントの主催を立花学園の方でしたり、企画運営を事前に行ったりするのも良いと思いました。

■ 第2部 Aグループのワークシート



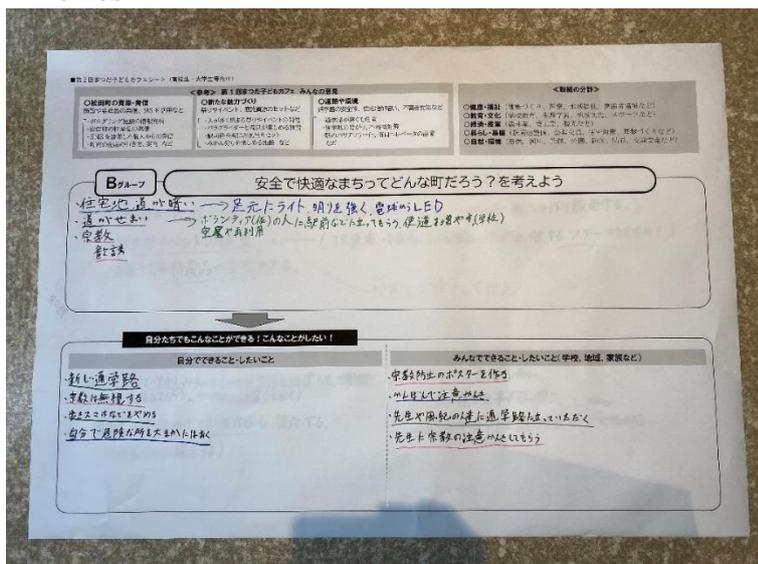
【Bグループ】 安全で快適なまちってどんな町だろう？を考えよう

- ・私たちのグループでは、「安全で快適なまちとはどんな町だろう」ということを考えました。まず、問題点として、「住宅地や通学路が暗い」ということと、その道が「狭い」ということ、たまに駅の前にいる「宗教勧誘」が問題点として挙がってきました。
- ・住宅地や道が暗いという問題点に関して、松田町さんにやっていただきたいこととしては、足元にライトをつけることや、もともとある電球の明かりを強くすること、電球をLEDに変えることなどの改善をしてほしいです。
- ・道が狭いという問題点については、ボランティアの人などに駅前などの道に立ってもらい、飛び出さないように見守ってほしいと思いました。
- ・他には、駅の近くにある空き家などを撤去したり、再利用したりして、色々な施設を作ったり、道を広げたりしていけたらなと思います。

⇒ 自分でできること・したいこと + みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・道が狭いことに関して自分たちでできること、これはみんなでもできることにも入りますが、「新しい通学路を作ろう」というイベントを立花学園で開いてみたいという意見が出ました。
- ・また、歩きスマホをやめる、先生や風紀などの人に道に立ってもらおうという意見が出ました。
- ・道が暗いという問題点に対して自分たちができることは、あらかじめ自分で危険なところを大まかに把握しておいて、「暗い時にここは危ない」と意識しておくことと。また、看板で注意喚起をして、そこに灯りをつければ看板も見えろし道も明るくなって一石二鳥だという意見がありました。
- ・また、宗教勧誘は「個人の勝手な意見でやめてほしい」というような強い意思なんですけど、まず、自分でできることは、「無視をする、何も反応しない」ということ。みんなでもできることとしては、立花学園の絵がうまい生徒にポスターを作ってもらおうことや、先生に頼んで「やめてほしい」という注意をしてもらうことなどの意見が出ました。

■ 第2部 Bグループのワークシート



【Cグループ】 松田町を世界に発信する方法を考えよう

- ・私たちが考えた「松田町を世界に発信する方法」は、二つあります。一つはインターネット、SNSやホームページ、掲示板、交通機関などを使って発信するという方法です。
- ・二つ目は、アスレチックやキャンプ場、サバイバルゲームなど、松田町にしかないような自然を活かした施設を使って、発信するという方法です。

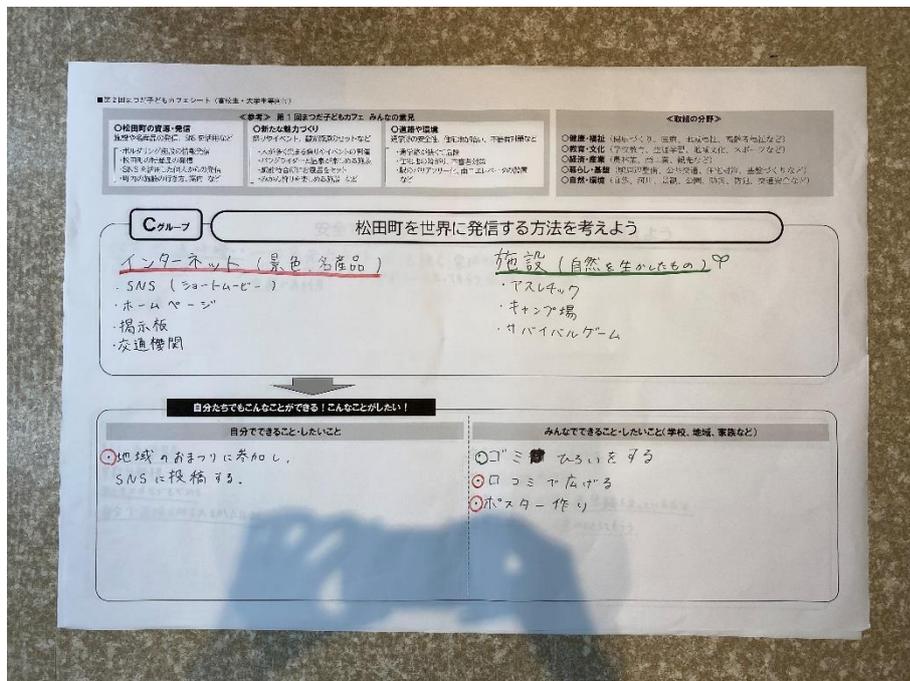
⇒自分でできること・したいこと

- ・私たちができることは、地域の祭りに積極的に参加して、SNSに投稿し、松田町のことを広めるということです。

⇒みんなのできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・私たちみんなのできることは、ポスターを作ることや、SNSなどの口コミで広げたりすることです。
- ・ごみ拾いをして自然を守っていくということも、みんなのできることだと思います。

■ 第2部 Cグループのワークシート



【Dグループ】 松田町で子育てしたい人を増やす方法を考えよう

- ・私たちDグループが考えた案は2つあります。まず1つ目は、祭り、キラキラフェスタ、桜まつり、観光まつりなどに町外から人を呼ぶことで、子育てしやすくなると考えました。

⇒自分でできること・したいこと

- ・自分たちでできることは、自分たちで祭りなどに参加し、SNSなどで拡散をすることです。
- ・松田町の「盛れる写真」を撮って、SNS にあげることです。

⇒みんなのできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなのできることは、立花学園のインスタで拡散したりすることです。
- ・他には、SNSなどで宣伝、拡散をすることです。今どきの若い世代の親御さんたちは、紙よりもインスタやツイッターをよく見るので、そう思いました。

■ 第2部 Dグループのワークシート

■ 第2部 Dグループのワークシート (5/25作成・次年度資料用)

＜参考＞ 第1回まつり子ども大会 みんなの意見

○松田町の資源・長所
松田町の自然環境、歴史をどう活かすか
- 松田町の自然環境の良さ
- 松田町の歴史・文化の良さ
- 松田町の自然環境の良さ

○松田町の課題
- 人口減少
- 高齢化
- 子育て世代の減少
- 子育て世代の減少

○課題や課題
- 人口減少
- 高齢化
- 子育て世代の減少
- 子育て世代の減少

○課題の分野
- 経済
- 文化
- 教育
- 環境
- 社会

Dグループ 松田町で子育てしたい人を増やす方法を考えよう

・祭(わが町のみやま祭り)など(他の町から呼びこ) SNSで宣伝、拡散

自分たちでできること・したいこと

自分たちで参加して拡散
すでに投稿されているものを拡散
盛れる写真を撮って投稿する
松田町の外から出ていない所を投稿する

みんなのできること・したいこと(学校、地域、家族など)

立花のインスタなどで拡散

【Eグループ(オンライン班)】 来てみたくなる新しい駅ビルを考えよう

- ・私たちEグループが考えたのは、学校の帰りに立ち寄れる場所がほしいということです。例えば、ゲームセンターやカフェ、ファーストフード店などです。
- ・松田町は観光スポットまでの距離があるため、駅に特産物や足湯などが設置されると良いと思います。
- ・松田町は自然が豊かなので、町内で採れた野菜など、自然を取り入れたものを販売できたら良いなと思いました。

⇒自分でできること・したいこと

- ・自分でできること・したいことは、自分たちがハーブガーデンなどのイルミネーションで撮った写真をSNSにアップするなどして、アピールすることです。
- ・みかんなどの特産物を、イベント会場や駅、ネットで販売するという意見も出ました。

⇒みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など)

- ・みんなでできること・したいことでは、松田町の小学校、中学校、立花学園の図工や美術の時間で特産物や観光スポットをアピールしたポスターを作成して、駅に貼るということです。
- ・松田町のポスター作りや、学校ボランティアなどに積極的に参加できたら良いなと思いました。

■ 第2部 Eグループのワークシート

■第2回まつ子どもカフェシート (高校生・大学生等向け)	
○松田町の資源・発信 施設や名産品の発信、SNSを活用など ・ボルダリング施設の情報発信 ・松田町の特産品の発信 ・SNSを活用した観光客からの発信 ・町内の施設の行き方、案内 など	＜参考＞ 第1回まつ子どもカフェ みんなの意見 ○新たな魅力づくり 祭りやイベント、観光資源のセットなど ・人が多く集まる祭りやイベントの開催 ・パラグライダーと温泉が楽しめる施設 ・駅前集合部は土産品をセット ・みかん作りを楽しめる施設 など
○道路や環境 通学路の安全性、住宅地の増設、不審者対策など ・通学路が狭くて危険 ・住宅地の増設が、不審者対策 ・駅のバリアフリー化、南口エレベーターの設置 など	＜数値の分野＞ ○健康・福祉 (健康づくり、医療、地域福祉、高齢者福祉など) ○教育・文化 (学校教育、生涯学習、地域文化、スポーツなど) ○経済・産業 (農林業、商工業、観光など) ○暮らし・暮らし (駅周辺整備、公共交通、住宅対策、基礎づくりなど) ○自然・環境 (自然、河川、景観、公園、防災、防犯、交通安全など)
Eグループ 来てみたくなる新しい駅ビルを考えよう	
・学校の帰りに寄れる場所がほしい。例えばカフェ・ファーストフード店・ゲームセンターなど。 ・観光スポット(ハーブガーデンなど)まで距離がある為、駅に休憩スペース・足湯・松田町の物産などを販売してほしい。 ・松田は自然が豊かなので、町内で採れた野菜など自然を取り入れたものを販売してほしい。	
自分たちでもこんなことができる！こんなことがしたい！	
自分でできること・したいこと ・自分たちがハーブガーデンなどのイルミネーションで撮った写真を共有するなどしてアピールする。 ・みかんなどの特産物をイベントなどで駅やネットで販売する。 ・SNSで発信をする。サアリーディング前はコロナ禍になる前は町の行事やイベントなどに参加していたため、またイベント等に参加し、松田町のいいところ、松田町の観光スポットなどを伝えていきたい。 ・松田町のイベントで宇はり体験、収穫体験などがあるため、そういったイベントで売りたいと思う。	みんなでできること・したいこと(学校、地域、家族など) ・立花学園のSNSを活用する。ゴミ拾いしていることなど積極的にアピールする。 ・立花学園全校で松田町のイベントに参加する。 ・松田小・中学校、立花学園の美術、図工などの授業で観光スポットのポスターを作成する。 ・松田町のポスター作りや学校ボランティアに参加する。

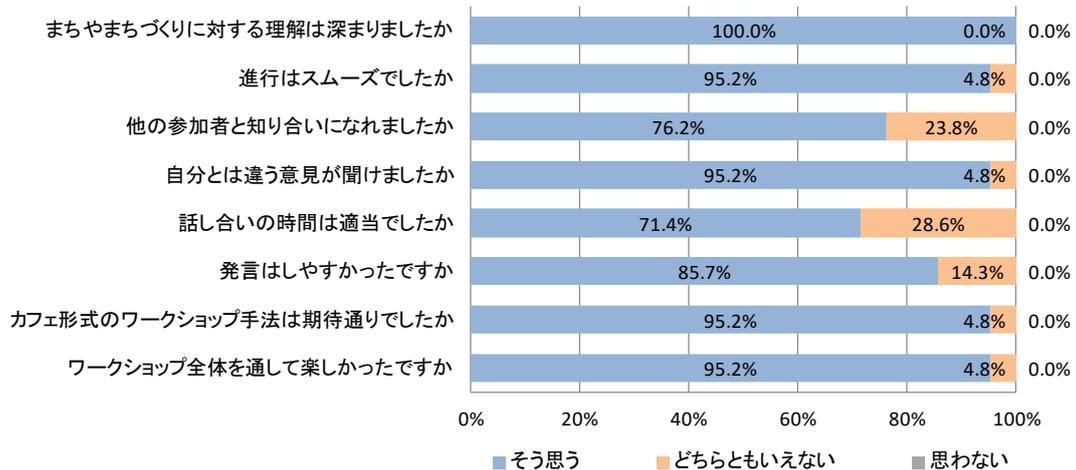
■子どもカフェ(第2部)の様子



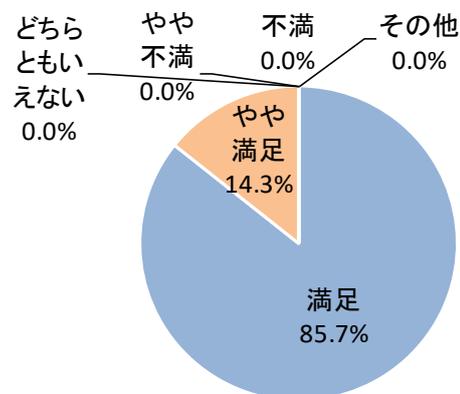
(2)参加者アンケート結果

参加者の感想としては、全体的に満足度は高く、カフェを楽しみながら、まちへの理解が深まったことがうかがえる。進行はスムーズであったという意見が多く、次回の参加意向も高い。話し合いや発言などにもう少し時間をかけたいとの感想もあり、時間配分に工夫が必要である。

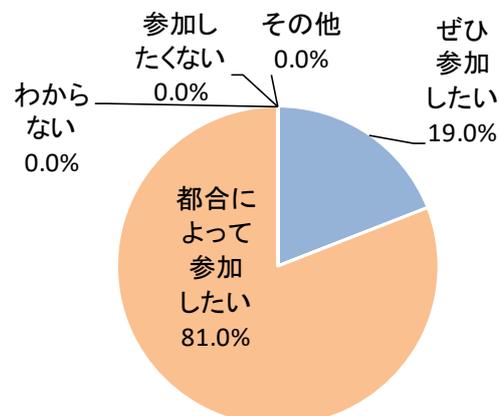
■参加して感じたこと



■全体の満足度



■次回の参加意向



■未来の松田町にキャッチフレーズをつけるとすればどんなまち

- ・豊かな自然と笑顔のあふれるまち
- ・自然の良さがみんなに伝わるまち
- ・自然を生かしたまつだまち
- ・自然豊かなまち
- ・自然あふれるまち
- ・未来永ごう自然ゆたかなまち
- ・未来に向かうまち
- ・未来あるまち
- ・桜にキラキラ みんな輝く松田まち
- ・山と祭りと奴さんがいるまち
- ・さまざまなお祭りのあるまち
- ・ちよいと寄りたくなるような松田まち
- ・ずっと住みたいと思うまち
- ・子どもすすく松田まち
- ・町民に優しいまち
- ・町民によりそうまち
- ・皆が良かったと思える松田まち
- ・魅力も自慢もいっぱい！たくさんの意見を取り入れます！！のまち
- ・改善をもとに少しずつ変わり続けていくまち
- ・新しく生まれ変わる？！まち

■感想やもっと話したかったこと

- ・松田町の魅力や課題について深く知る事が出来ました。松田の自然や情報の理解も出来ました。
- ・とても発言しやすい環境で、楽しく、松田町に愛着が再び持てました。ありがとうございました。
- ・町長さんともお話しできて楽しかったです。
- ・発言をする時間が足りなかったのが、長い方が良かったと思いました。
- ・駅前に飲食店だけではなく、お土産屋さんや雑貨屋さんなどを少しずつでも増やしていけたら良いかなと思いました(1つお店がなくなってしまったので)。貴重な機会を本当にありがとうございました。
- ・自然豊かな町なので、そこをもっと広げれば良いと思いました。
- ・特産品にみかんジュースがあったのですが、ジュース以外のみかんの加工品(ジャム、ドライフルーツなど)はないのでしょうか。もしあるならば、なぜ特産品ではないのでしょうか。
- ・風景散歩をした時に、松田城跡の道に、トイレや自動販売機がほしいです。
- ・ホームページにもっと松田町のことを載せてほしいです。

(3)町長に言いたいこと・聞きたいこと

- 1)子ども会がなくなった。復活してほしい。
- 2)大名行列へ参加したい。中学までは声がかかったが高校になって情報が入ってこない。
- 3)Twitter で観光協会と町観光経済課の情報発信が止まっている。
- 4)開成町の道は歩行者と自転車が別れている。松田町もそうしてほしい。
- 5)町ホームページのアピール。駅から富士山が見える所のアピール。立花学園の橋の上など、フォトスポットとしてアピールしてはどうか。
- 6)登校する時、車の運転が危ない人がある。先生が注意して見守っているが、スクールタイムなどを作ってはどうか。
- 7)子育て支援センターのことホームページを見て初めて知った。名前だけ知っている人ばかり。子育てのサービスなどのアピールをもっとするべき。
- 8)第1回のカフェでの意見はどう反映されたのか。

【町長からの返答】

- 1)子ども会は復活したい。自治会の枠を越えて作りたい。
- 2)大名行列の連絡が高校生になるとは言ってこないとのこと、なんとかしたい。立花学園さんからはチアやグラスバンドが参加してくれている。
- 3)更新が遅れているのは重々承知している。考えたい。
- 4)松田は道が狭い。できる所からやりたい。
- 5)ホームページのアピール。富士山が当たり前になっている。もっと宣伝したい。
- 6)登校時、文久橋と駅の間先生が立っている。朝の時刻は一方通行にしているが駅への通り道であり通行量が多い。車側が歩行者を優先するようにすべき。8時前後に通学生が集中しており何かしら対策を考えたい。
- 7)子育て支援センターをもっと宣伝する。
- 8)第1回は4ヶ月前。宿題の解決には至っていない。すぐできるもの、1、2年かかるものもある。今日この場に来られなかった人もいる。そうした人の声も聞いてさらに進めたい。